

## 1 事業室のミッション

ICT サービスの最新のセキュリティ動向を踏まえた ISMS の継続的な運用により、適用範囲対象となる情報システムや提供サービスの運用管理効率向上と、コンプライアンス遵守の維持を両立させる。

また、本学の情報セキュリティ対策の更なる強化のため、情報セキュリティ監査を実施する。

## 2 事業計画等

### (1) ISMS 適用範囲内における継続的な ISMS 事業の運用

#### ・業務内容

- ① 情報セキュリティリスクアセスメントや内部監査等の事業を通じて、情報セキュリティの現状把握や課題の発見を行い、確認された情報セキュリティリスクへの対策を実施する。また、その効果を検証して ISMS 事業の継続的な改善を行い、安心・安全な環境の持続的な維持を図る。
- ② ISMS に要求される情報セキュリティ管理体制や実施方式など各種要件を適切に実施することで、ISMS が準拠する規格の適合性を維持する。

#### ・対象 (ISMS 適用範囲)

- ① 情報統括本部情報環境整備推進室で提供する情報サービス
- ② 情報システム部情報企画課事務 ICT 支援グループが提供する業務システムの運用管理
- ③ 学務部学務企画課が提供する学務情報システムの運用管理
- ④ 人事部人事給与課が提供する人事給与統合システムの運用管理
- ⑤ 財務部が提供する財務会計システムの運用管理

#### ・将来ビジョンと 2024 年度の計画

- ① ISO/IEC 27001:2022 (JIS Q 27001:2023) に対応する ISMS 文書の改訂を実施し、変更した内容が取組に反映されるよう ISMS 事業を見直し、2024 年度の事業運用を行う。

さらに 2024 年度を取組の結果を踏まえて、第三者認証機関による ISMS サーベイランス審査と併せて移行のための審査を受審し、新たな認証規格に対応することで、ISMS で要求される、継続的な変化に対応できる組織を目指す。

- ② ISMS の PDCA サイクルが自律的に働き、継続的な情報セキュリティの改善を行う仕組みを保つことで、適用範囲内の情報システムを用いる ICT サービスを効率的に運用しつつ、本学における情報セキュリティの信頼性を向上していく体制を維持していく。

- ③ 2023年度の第三者認証機関によるISMS認証の再認証審査、情報セキュリティリスクアセスメント、内部監査及びマネジメントレビューにおいて指摘、発見された事項について対策や改善策を検討し、より実効性のある情報セキュリティ管理を行うための対策を図る。

## (2) 情報セキュリティ監査

### ・業務内容

情報セキュリティ監査の実施

### ・対象

- ① 全教職員
- ② 学内の複数部局

### ・将来ビジョンと2024年度の計画

情報セキュリティの確保が必要と判断される学内の複数部局を選定して、年度末までに情報セキュリティ監査を実施する。

## (3) 情報政策への対応

### ・業務内容

以下に示す者の指示に基づき、本学が取り組む情報政策の情報セキュリティに関する各種対応を、九大CSIRT、情報セキュリティ対策基本計画事業室及び関係部局と連携して実施する。

- ・CIO（最高情報責任者）、CISO（最高情報セキュリティ責任者）
- ・情報システム部次長、情報企画課長、情報基盤課長